

バリアフリー ムーブメント

Vol.58

“いざ”じゃないとき知る知識！
“いざ”というとき引き出す知識！

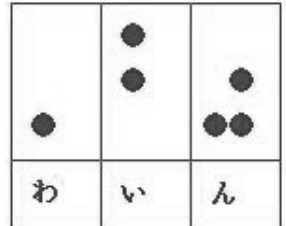
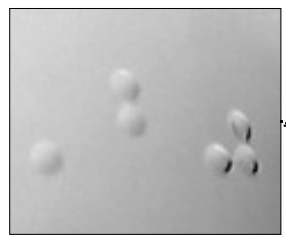
バリアフリーな社会を生きるため、
必要なことを先取りしよう！

今回のテーマ サントリー(株)が取り 組むバリアフリー

既存の製品をより多くの人が使いやすいようにして
くれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくする
ためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー
化された製品や情報を紹介しているこのコーナー。
今回は、「バリアフリー化された小さなビンと大きな
施設」を紹介する。
(森川 美和)

1999年に創業したサントリー。創業から約10年たった今も変わらず積極
的に企業活動を推進しているが、もう一つ変わらざる大切に行っていることがある。
利益の3分の1を社会に還元する「利益三分主義」という考え方が、
この考え方に則って実践しているのが、保育園や老人ホームの経営、美術館やサ
ントリーホール運営、環境保全活動などである。

持ちやすくなったワインボトル “オーガニックワイン”「葡萄のことは」



「葡萄のことは」
希望小売価格：770円(税込)
容量：600ml
* 同社商品のワイン「彩色健美」
にも同様の工夫がある。

「サントリーホール」(東京
都・港区)は、世界一美しい
響きのホールを目指して1
986年に開設した。年間約
60万人が来館し、その人気は
今も衰えることなく、200
6年10月に20周年を迎えた。
サントリーはこの開館20周
年を機に、より多くの、幅広
いお客様に満足いただける
ホールを目指して全面改修を
行ない、07年9月にリニュー
アルオープンした。

もちろん、ビンの形状だけ
でなくサントリーらしく、味
にも気を配っている。
有機栽培(オーガニック)
されたぶどうを100%使用
し、体・環境に与える負担を

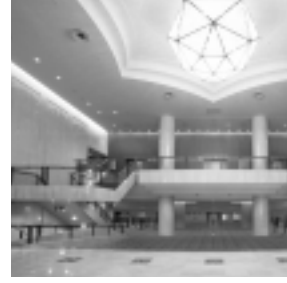
少なくしているのだ。
ワインを飲みながら、いつ
もの話題に「ボトルに込め
られた工夫」をプラスして
語ってみるのもいいかもし
れない。

みんなで訪れたい「サントリーホール」 リニューアルオープン

快適に利用できる施設づく
りとして、車いすを使用され
ている人が正面玄関から客席
へと入れるようにするため、
ホワイエ(ロビー)にスロープ
と段差解消機(リフト)を新設
した。また、大ホールには車
いすの来客に対応できる席を
増設し、従来の車いすのまま
鑑賞できる席に加え、車いす
から客席へ乗り移りやすいよ
うに工夫した180度後ろに
回転する「電動昇降回転いす
席」や、ひじ掛を開閉できる
席など最大18席を設置した。
これにより、お客様は肢体不
自由の状況に合わせて客席を
選ぶことができ、サインヤ
ード型大ホール(階段状のぶど
う煙のような客席)の、いろ

いろな位置から鑑賞できるよ
うになった。
そのほか、多目的トイレを
各フロアに増設(全6室)、オ
ストメイト対応トイレ(全6
台)を新設するなどバリアフ
リーを充実させ、誰もが心地
よくコンサートを楽しめるよ
うになった。

サントリー(株)の和田留真
理さんは、「バリアフリーの
取り組みを構想し実現するに
は、研究・調査・検証などに
多くの時間とコスト、そして
人力(＝パワー)が必要で、
でも、一歩前進して、商品化
や改良がなされると、思いの
ほか早く拡がります。それに
共感する人が多いからだと思



【ご紹介した製品・施設のお問い合わせ先】
■オーガニックワイン「葡萄のことは」、「サントリーホール」
サントリー(株)お客様センター
フリーダイヤル 0120-139-310
サントリーホームページ <http://www.suntory.co.jp/>
インターネットからのお問い合わせ
<http://www.suntory.co.jp/customer/>
■サントリーホールのホームページ
URL: <http://www.suntory.co.jp/suntoryhall/>